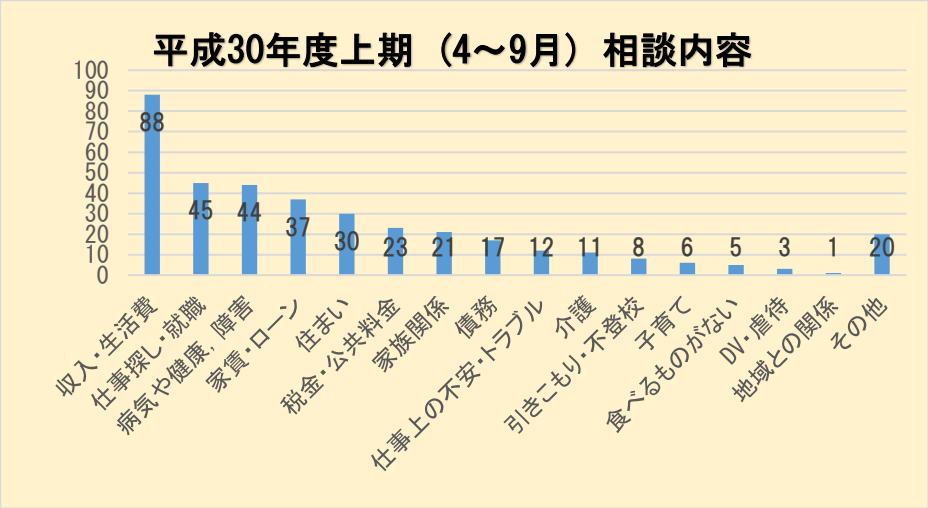
らいふあっぷ習志野
らいふあっぷ通信 No. 11
2018 October
lifeup@jigyoudan.com
津田沼 5-12-12　サンロード津田沼６階　TEL047-453-2090

平成 30 年度　上期を振り返って

早いもので 10 月に入り，平成 30 年度も折り返しを過ぎました。平成 30 年度上期（4 月～9 月）を振り返ってみました。4 月～9 月までに 136 件の新規の相談がありました。

30 年度上期の特徴として家庭の問題に関する相談内容が多くなっている傾向が見られます。（カッコ内は昨年度同時期）

・家族の人間関係 21 件（19 件）
・介護 11 件（11 件）
・引きこもり・不登校 8 件（6 件）
・子育て 6 件（3 件）



引きこもりの相談は高齢になった親（特に 60 歳以上の母親）からの，「子ども（30～50 代）が働かずに家にいるので，何とか働かせたい。」といった内容のものが多くあります。しかし親の相談後，対象となる子どもが相談に来ることは少なく，プランを作成し継続して支援を行うことは難しいのが現状です。7040 問題，8050 問題が習志野市でも起きています。

また，**病気や健康，障がいについての相談も 44 件**と多くなっています。今年度の場合，指定難病の方の就労に関する相談が 3 件ありました。このような場合，ハローワーク千葉の難病専門の就職サポーターと連携を取り合って支援を進めていきます。

上記のような相談は関係する機関との連携が重要になります。問題解決のために，市役所やハローワーク，福祉施設，医療機関等の関係機関と連携を密にとって取り組んでまいります。

※**指定難病**：難病医療法に基づいて厚生労働大臣が指定する疾患。原因が明らかでなく，治療方法が確立していない希少な疾病で，長期の療養を必要とする難病のうち患者数が人口の 0.1%程度以下で，客観的な指標による一定の基準が定まっているもの。国が医療費を助成する。

